

令和2年8月1日

役員会議事録

概要：本来ならばこの時期に行われる役員会では、9月に行われる総会に向け、事業報告、事業改廃提案、及び、決算、予算編成などについて協議が行われる。しかし、今年度、及び、来年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響から、通常とは異なる様々な対応が求められる。そこで、本役員会では、総会準備とともに、新型コロナウイルスへの対応について協議を行なった。

審議事項：

- ・新型コロナウイルス対応について
 - ・総会、来年度事業について
- ・20周年記念事業について

新型コロナウイルス対応について：

新型コロナウイルス（COVID19）の影響で世界が、そして本会に影響するところでは学校行事が大きな影響を受けている。この影響により本会でも様々な対応を検討していかなければならない。まず、**総会の開催と来年度事業**について、本会の対応を記す：

総会、来年度事業について：

2020年度の学校行事は**原則全て中止**の予定である。すなわち、本会総会が行われる本校文化祭「四葉祭」も中止の予定である。そこでまず本会総会をどのような形で行うべきか決定する必要がある。

・方法：

今年度は現状を鑑み、**次回役員会を総会扱い**とし、一般会員の投票に依る可否決は行わない。総会で議題となる予定の内容について以下に示す：

・事業報告

新型コロナウイルスの影響で、2020年3月に行われる予定であった、短期集中講座、四葉研究交流会2020は中止となった。即ち、本年度で実行できた事業は、(昨年9月の)**総会、及び、12月の短期集中講座のみ**である。これについては2/4の役員会議事録で報告済みである。

・事業継続・廃止案

来年度の新型コロナウイルスの状況が読めないため、予算確保などの観点から基本的に全ての事業は継続とする。

・決算

実行できた事業が少ない為、本年度は通常予算（役員会、Web 管理委託費など）及び、短期集中、その他雑費のみの出費となる（詳細は次回報告）。

・予算

上記と同様に暫定的に通常年度と同様の予算編成を行う。また、2017 年度に編成した 20 周年記念事業用予算（50 万/年*3 年=150 万円）については、学校側と協議の上、変更の必要があるので、こちらについては来年度予算で再編成を行う。

結果：承認

20 周年記念事業について：

今年開催予定であった、本校 20 周年記念行事は、新型コロナウイルスの影響で今年の開催は見送られ、来年度（10 月）の開催予定となった。9 月以降、毎月、学校長等（学校側）、保護者等（後援会）、本会役員の代表メンバーで、式典の内容や、寄贈品、記念誌、式典後懇親会詳細について対応を詰めていく委員会が発足予定である。特に本会が行うべき記念事業について以下に示す。

1. 寄贈品について

本会は 20 周年記念寄贈品を本校に寄付する予定である。素案として体育館舞台に掲げる『緞帳』が挙げられる。現在学校側と協議を行っており、業者、予算などを検討中。

2. 記念誌について

本会会長山井、及び、卒業生の何人かが寄稿を行い、また、記念誌印刷費用の一部を負担する予定である。

3. 式典、及び、式典後懇親会について

周年行事として式典、及び、式典終了後、参加者の一部で懇親会を予定している。これらも新型コロナウイルスの影響で開催自体が危ぶまれるが、現時点では開催予定である。これらの人材的補助、金銭的補助をする予定である。

結果：承認